

MAYBELLINE  
NEW YORK

2022  
IMPACT  
REPORT

2022年 インパクトレポート



MAKING  
AN *IMPACT*

## MAKING IMPACT AT MAYBELLINE NEW YORK

- 02 Who we are / 私たちについて
- 02 About this report / 本報告書について
- 02 Our progress / 私たちの取り組み
- 03 Mission and approach / ミッションとアプローチ
- 04 Our priorities / 優先事項
- 05 Brave Together
- 08 Conscious Together

## WHO WE ARE 私たちについて

メイベリンニューヨークは、世界有数のコスメブランドであり、ロレアルグループのブランドのひとつです。私たちの使命は、最新の技術を駆使した先進的な処方とトレンドの専門知識、ニューヨークのエッジを組み合わせ、高品質で革新的な化粧品を120ヵ国以上で販売し、多くの人に提供することです。

2020年、私たちは「Brave Together」というプログラムを開始しました。このプログラムは、メンタルヘルスに関する差別や偏見をなくし、非営利団体が主導するメンタルヘルスイニシアチブに資金を提供することに重点を置いた長期的な取り組みです。私たちの目標は、2025年までに、300万人が1対1のサポートにアクセスできるよう支援することで、この目標を達成するために1,000万ドルの寄付を行うことを約束しています。

## ABOUT THIS REPORT

### 本報告書について

2022年1月から12月までのデータとイニシアチブに基づいて、私たちが達成したことや直面した課題を記した初めての報告書「インパクトレポート」をご覧ください。私たちは世界ナンバーワンのコスメブランドとして、より責任あるビジネスモデルを創出し、前向きな変化を実行に移して、世界的な影響を推進するための取り組みを行っています。この報告書は、私たちがどのような成果を上げたか、どのような課題に直面したか、そして私たちが自らの責任を果たすためにどのような取り組みを行っているかを明確に示すことを目的としています。次のページでは、昨年から私たちが取り組んできたことについて詳しくご説明します。

## ASSURANCE

### 保証

このチェックマーク記号「✓」で特定される指標および「Brave Together」とTakebackプログラムに関する定性的レビューについて、デロイトが限定的な保証を表明しました。

# OUR PROGRESS

### 私たちの取り組み



#### 2022年の業績

750K

プログラム開始以降、  
75万人が1対1のサポートを受けました。

\$3.3M

プログラム開始以降、  
330万ドルを寄付しました。

#### 2025年の目標

3M

300万人に  
1対1のサポートを  
します。

\$10M

メンタルヘルスの  
NGOパートナーに  
1,000万ドルを寄付します。

#### 2022年の業績

100%

新製品またはリノベーション製品の  
100%がエコデザインに  
なっています。\* ✓

32%

当社製品の成分は、32%が  
豊富なミネラルや循環プロセスに  
由来するバイオベースです。✓

#### 2030年の目標

100%

新製品または  
リノベーション製品の100%を  
エコデザインにします。

95%

ロレアルグループの製品の成分は、  
95%が豊富なミネラルや循環プロセス  
によるバイオ由来の成分です。\*\*

\* 改良製品には、新規またはリノベーションした処方およびパッケージの製品（外注および規制開発を除く）や、環境に優しい化学、再生可能性、生分解性、生体毒性、リサイクル材料および寿命、コミュニティへの貢献、情報表示およびアクセシビリティなどの基準に基づき、SPOT（持続可能な製品最適化ツール）方法に従って環境影響または社会的影響を改善する製品が含まれます。

\*\* 2030年までに、メイベリンニューヨークが提供する製品の成分の65%が、ロレアルグループの目標をクリアします。

# MISSION AND *APPROACH*

ミッションとアプローチ



## ごあいさつ

グローバルブランドプレジデント **TRISHA AYYAGARI**

メイベリンニューヨークは、世界的にポジティブな影響を与えるブランドを目指しています。私たちは、特に2つの主要領域に焦点を当て、有意義な変化を生み出すために取り組んでいます。これに関連して、私たちは初めての報告書「インパクトレポート」を共有いたします。

まず、私たちはメンタルヘルスに関する会話を改善し、その重要性を広めることに注力して、特に若い世代の方たちの対話を促進し、不安やうつに対する差別や偏見をなくすための取り組みを展開しています。

次に、私たちは世界ナンバーワンのメイクアップブランドとして、私たちの行動や業務が世界的に大きな影響を及ぼすことを認識しています。そのため、私たちはビジネスモデルをより持続可能なものに変えることに取り組み、製品やプロセス全体で責任ある慣行を推進して、より良い未来に貢献することを目指しています。

より良いブランドになるために、本報告書では透明性を確保し、開発状況などについて共有します。まだ改革のプロセスは始まったばかりではありますが、今後のアクションに意欲的に取り組んでまいります。

**Trisha Ayyagari**

グローバルブランドプレジデント





# OUR PRIORITIES

## 優先事項

自分の買い物をする際に、消費者の意識はますます高まり、自分の目的に合った企業を選択したり、強い影響を与えるプログラムを利用したりすることが増えています。メイクアップに関する消費者の意図は、見栄えを良くするだけでなく、環境への影響や社会的影響を考慮しているブランドをサポートする傾向にあります。メイベリンニューヨークは、人々の気分を高めるだけでなく、よりよい世界のために尽力するようなメイクアップ製品を生み出して、お客様の信頼にお応えするブランドでありたいと考えています。

ロレアルグループの一員であることは、メイベリンニューヨークの誇りです。私たちは、ロレアル・フォー・ザ・フューチャーという世界的な持続可能性およびCSR戦略に直接貢献するため、持続可能な製品開発、環境保護、社会貢献などの取り組みを推進しています

ロレアルのミッションを支えるため、私たちは2030年の目標を設定しました。

## MAYBELLINE NEW YORK MAKEUP MAKE CHANGE

私たちの世界的な事業展開を改めて見直し、お客様とグローバルなコミュニティをどのようにサポートして前向きな変化を推進できるかを評価しました。その結果、私たちはメンタルヘルスと持続可能性に焦点を当てた2つの重要なプログラムを開発しました。これは、私たちが影響を与えることができると確信している分野です。

当社のプログラムは、企業と業界全体の進歩を念頭に置いて設計されています。私たちは変化には長いプロセスが必要であることを認識していますが、私たちはより意識の高いブランドになるための変革を加速することに尽力しています。

## BRAVE TOGETHER

不安とうつは広く蔓延していて、人々の自信を失わせる大きな要因となっています。そのため、私たちはメイベリンニューヨークのグローバルプラットフォームを活用して、メンタルヘルスリソースへのアクセスを改善する「Brave Together」プログラムを立ち上げました。このプログラムは、メンタルヘルスサポートが、個人が世界で活躍するために不可欠であるという信念によって支えられています。

## CONSCIOUS TOGETHER

10年以上にわたり、私たちは環境への影響を最小限に抑えるよう取り組んできました。私たちの「Conscious Together」プログラムは、私たちが製品およびプロセス別に環境に対して意識を高め、責任を持つことができるよう、包装、製造、処方、およびリサイクルに関する2030年の意欲的な目標を提示します。



# BRAVE TOGETHER

## OUR COMMITMENT TO MENTAL HEALTH

メンタルヘルスに対するコミットメント

「Brave Together」プログラムは、世界中のメンタルヘルスの非営利団体と協力して、不安とうつに対する差別や偏見を世界規模でなくすために立ち上げられ、1対1のサポートを誰もが利用できるようにしました。

今も、4人に1人が不安またはうつに苦しんでいます。<sup>1</sup>

「Brave Together」を通じて世界中の人々が、メンタルヘルスの専門家、ヒント、リソースをはじめ、メンタルヘルスに関する現実世界のインスピレーションやストーリーを特集したオンラインコミュニティにアクセスできます。

「Brave Together」が展開されている各国では、メンタルヘルスサポートに特化した現地の非政府組織（NGO）と緊密に連携しています。私たちは、NGO

パートナーを活用して、現地の方たちの不安とうつの状況を理解するだけでなく、重要な1対1のサポートを人々に提供しています。

「メイベリンは常に、人生において何かを実現させる力を信じており、その準備ができていていると感じるには、メンタルヘルスが欠かせないと考えています。私たちは、グローバルな声を利用して、メンタルヘルスに関する会話への差別や偏見をなくし、サポートを簡単に利用できるようにしたいと考えています。」

**Trisha Ayyagari**

メイベリンニューヨーク  
グローバルブランドプレジデント







## OUR GOALS

私たちの目標

「Brave Together」は、2025年までに300万人に1対1の専門的サポートを提供し、メンタルヘルス活動に1,000万ドルの寄付を目標としています。

私たちは現地のNGOと緊密に協力して、ヘルプラインやテキストメッセージ相談に資金を提供することで、メンタルヘルスリソースを必要とする人々が支援やサポートにアクセスできるようにしています。プログラム開始以降、すでに約26カ国で75万人以上にこのサポートを届けており、330万ドルを関連する活動に寄付しました。これまでの進捗を考えると、2023年末までに300万人（2025年の目標）に到達し、2025年末までには世界38カ国にサービスを拡大できると考えています。

「Brave Together」は米国、英国、カナダ、日本、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、アルゼンチン、メキシコ、インド、デンマーク、ルーマニア、セルビア、イスラエル、スウェーデン、オーストラリア、ニュージーランド、オーストリア、ノルウェー、南アフリカ、ギリシャ、韓国、フィンランド、インドネシア、チリの約26カ国で展開しています。

### CREATING A CULTURE OF CARING

思いやり文化の醸成

私たちはあらゆる人が、あらゆる場所で、自分の世界に挑むことを支援したいと考えています。「Brave Together」は、重要な1対1のサポート、オンライン教育拠点、メンタルヘルスに関する会話への差別や偏見をなくすさまざまなプログラムを提供します。

## TALKING ABOUT MENTAL HEALTH IN THE U.S.

米国におけるメンタルヘルスについて

「Brave Together」の一環として、ブランド所有のポッドキャスト「I'm Fine, You?」を立ち上げました。このポッドキャストは、不安やうつについての会話を常態化するだけでなく、新しい視聴者にリーチし、役に立つ無料のツールとリソースを提供できるように設計されています。立ち上げ時に、この番組はApple Podcastsのメンタルヘルスカテゴリの上位1%に入っており、2022年末までのダウンロード数は56,000件を超え、聴取率は69%に達しました。

ファッションやソーシャルメディアの専門家であるChrissy Rutherfordがホストとなっているこのポッドキャストでは、オリンピックの金メダリスト、TikTokの人気者、メンタルヘルスの専門家など、影響力のあるゲストを迎えてきました。これらのゲストは全員が自分の経験について自由に話し、無料で利用できる秘密厳守の1対1のメンタルヘルスサポートのリソースを紹介する構成となっています。このポッドキャストは、実際の会話を通して不安やうつに対する差別や偏見をなくす、メイベリンニューヨークの価値観を伝えるものです。

ポッドキャストの能力を最大限に高めるため、メイベリンニューヨークはエピソードごとに、トレバープロジェクト、全米精神疾患同盟(NAMI)、ラブランド財団などの米国に本拠を置くメンタルヘルス団体に金銭を寄付しています。私たちは2023年も改良を重ね、ポッドキャストのシーズン2では週1回の頻度でエピソードを配信しました。



## BRAVE TALK

私たちはNGOと緊密に協力して、大学生の60%以上が不安やうつに悩んだとき、仲間に相談することを突き止めました。そこで私たちは、誰でも友人にサポートを提供できるようにするトレーニングツール「Brave Talk」を開発しました。「Brave Talk」は、特に学生の間で、メンタルヘルスの問題に対する差別や偏見をなくすために私たちが追求する重要なイニシアチブです。JED Foundation(右参照)の臨床専門家と協力して生まれた「Brave Talk」は、学生たちがお互いにメンタルヘルスに関する会話を進めるためのツールと、自信を与えるために設計された、無料で利用できる90分間のシナリオベースのトレーニングです。このトレーニングでは、苦しんでいる人の徴候を見つける方法、彼らをサポートする方法、そして彼らを専門的な支援と結びつける方法を教えます。

私たちは2023年末までに、米国全土の200の学校に無料のトレーニングを提供することを目標に掲げ、ニューヨーク市の大学で「Brave Talk」の試験的なトレーニングを実施しました。これまでに、1,000人を超える学生がトレーニングを受けています。また、メイベリンニューヨークと提携している小売業者および世界中のロレアルの従業員にも、「Brave Talk」が提供されます。

**「このリソースを大学生が利用できるようにすることは、かつてないほど重要になっています。私たちはメイベリンニューヨークとのパートナーシップを継続することを誇りに思っており、メンタルヘルスケアの障壁を打破するというメイベリンニューヨークのコミットメントに感謝しています。」**

**John MacPhee**  
CEO, The JED Foundation

## EXPANDING REACH THROUGH PARTNERSHIPS

パートナーシップを通じてリーチを拡大

私たちは米国全土のパートナーと協力して、彼らを必要としている人々にメンタルヘルスのリソースを提供しています。

### 私たちのパートナー



The Jed Foundation

CRISIS TEXT LINE |



For Young LGBTQ Lives



National Alliance on Mental Illness

米国の10代の若年のエモーショナルヘルスを守り、自殺を予防するNGO。

SMSメッセージングによる機密危機介入を通じて、無料のメンタルヘルスに関するテキストメッセージサービスを提供するグローバルな非営利組織。

レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、クィア(LGBTQ)の若者向けの、世界最大の自殺予防・メンタルヘルス組織。

精神疾患に罹患した個人や家族のための教育プログラムを提供し、擁護する全国的なメンタルヘルス組織。

また、私たちはグローバルパートナーと協力し、当社のリーチをさらに拡大できることを誇りに思っています。現在までに、Crisis Text LineおよびJED Foundationとのパートナーシップを通じて、ヘルプラインによって75万人を超える人々を支援し、より広くサポートを提供するために、26カ国の現地NGOに330万ドル以上を寄付してきました。

## OFFERING PROFESSIONAL SUPPORT IN MEXICO

メキシコにおける専門的サポート

メキシコは、不安とうつ病レベルの経済協力開発機構(OECD)における先進国で、メキシコ人の26.7%がある時点でうつ病を患い、さらに20%が65歳になる前に不安またはうつ病に苦しんでいます。<sup>2</sup>「Brave Together」を通じて、私たちは現地のNGOであるFundación Origenと提携しました。このNGOは、専門の心理学者からメンタルヘルスサポートを受けることのできる無料ホットラインを提供しています。

私たちは、不安やうつに対する差別や偏見を減らし、メキシコで利用可能な現地サポートに対する認識を高めることを目標として、メンタルヘルスに関する体験をした実在の人々を紹介する、ソーシャルメディアキャンペーンを実施しました。

**このパートナーシップの開始後、最初の2ヵ月間(2022年11月~12月)だけで、2,000人を超える人々がFundación Origenのホットラインへの電話、またはチャット・ヘルプラインへのテキストメッセージの送信をしました。**



## WORKING TOWARD EQUALIZING ACCESS TO MENTAL HEALTH SUPPORT IN INDIA

インドにおけるメンタルヘルスサポートのアクセス均等化に向けた取り組み

インドの成人の42%超<sup>3</sup>が不安またはうつに立ち向かっており、同国の15~24歳の14%<sup>4</sup>が気分の落ち込みを報告しています。しかし、精神科医は10万人あたりわずか0.75人<sup>5</sup>しかいません。

私たちは、メンタルヘルスの注目度を上げるデジタル意識向上キャンペーンを実施するため、インドの現地NGO(SangathおよびMindclan)と提携しました。170人のソーシャルメディア・インフルエンサーと協力して、2,600万人を超える人々にリーチして、利用可能なメンタルヘルスリソースを促進することができました。また、Sangathと提携して、ヘルプライン、ホストワークショップ、パネル、アクティビティを介して24時間年中無休のカウンセリングサポートを促進し、インドに拠点を置くメイベリンニューヨークの従業員にリソースとトレーニングを提供しました。

2023年末までに、メイベリンニューヨーク・インドの従業員の100%がメンタルヘルストレーニングを受けます。2025年までに3,500万ルピー(50万ドル)を寄付し、1対1のサポートを通じて20万人に支援を届けます。

<sup>2</sup> Health at a Glance:OECD指標。

<sup>3</sup> The Diplomat:How Committed Is India to Mental Health?

<sup>4</sup> UNICEF:小児および若年者におけるCOVID-19のメンタルヘルスへの影響。

<sup>5</sup> NCBI:2017年メンタルヘルスケア法:Need to Wait and Watch.

# CONSCIOUS TOGETHER

## OUR COMMITMENT TO SUSTAINABILITY

### 持続可能なコミットメント

メイベリンニューヨークでは全員が、美容部門全体で前向きな変化を促したいと考えています。前向きな未来に移行するには、全員で力を合わせて努力しなければなりません。当社ブランドの持続可能な変革を加速するための具体的な目標を設定し、メイベリンニューヨークが環境への影響を改善できる重要な分野に目を向けてきました。

そのため、私たちはより責任あるビジネスモデルを作成するように設計されたプログラム「Conscious Together」を立ち上げました。これを行うため、製品を再処方する際の影響を念頭に置いて、より持続可能なパッケージングソリューションを導入し、より意識の高いビジネスに近づくための対策を講じています。

## ASSESSING THE IMPACT OF OUR PRODUCTS

### 製品への影響の評価

メイベリンニューヨークは美容事業に携わっていますが、持続可能性に関しては、変化とは表面上のものだけではないということも理解しています。私たちはこれまでに達成したことを評価し、称賛していますが、今後もまだやらなければならないことを認識しています。

新製品を発売し、既存製品を再処方するにあたり、環境への影響の少ないオプションを提供しています。

私たちは2030年までに、成分の95%をバイオベースのもの、または豊富なミネラルや循環プロセス由来のものとするというグループの目標に貢献することを目指しています。これは、補充や再生が可能な成分への依存度を高め、自然資源への影響を軽減するという考え方です。

水面下では、生産プロセスに注目しています。所有生産設備の50%が再生可能エネルギーを使用しているため、残りのギャップを埋めることを目標に設定し、2025年までにメイベリンニューヨーク製品の全生産拠点で再生可能エネルギーの100%利用を目指しています。

## MAYBELLINE NEW YORK KEY PERFORMANCE INDICATORS メイベリンニューヨークの重要業績評価指標

## 2022 PROGRESS 2022年の進捗状況



2030年までに、すべてのプラスチックパッケージは100%再生プラスチックから作られることになります。

3.5%

パッケージの3.5%が100%再生プラスチックで作られています。✔



2025年までに、メイベリンニューヨーク製品を生産する当社所有の全製造拠点で、100%再生可能エネルギーが使用されるようになります。

50%

メイベリンニューヨーク製品を生産している当社所有の製造拠点の50%は、100%再生可能エネルギーを使用しています。✔



2030年までに、新製品またはリノベーション製品の100%をエコデザインにします。

100%

新製品またはリノベーション製品の100%がエコデザインになっています。✔



2030年までに、メイベリンニューヨークは、成分の95%\*\*が豊富なミネラルや循環プロセスに由来するバイオベースのものになるというロレアルグループの目標への貢献度を高めます。<sup>6</sup>

32%

当社の成分の32%は、豊富なミネラルや循環プロセスに由来するバイオベースのもので、95%というロレアルグループの目標に貢献しています。✔



世界中で回収プログラムを拡大。

50 TONS

7カ国3,200カ所から空の製品50トン回収しています。

\*\*2030年までに、メイベリンニューヨークの成分の65%がロレアルグループの目標に貢献します。

<sup>6</sup> バイオベースの成分は、植物原料などの再生可能な原料に由来します。私たちは当社の研究&イノベーションチームと協力し、より責任あるプロセス（たとえば炭素の影響、廃棄物、溶剤の使用）の変換、抽出、発酵を使用して、高性能な再生可能成分の処方にグリーンサイエンスの力を活用しています。グリーンサイエンスの実践のなかには、環境フットプリントを削減し化学物質の使用を最小限に抑えた、成分の入念な栽培、変換および処分などがあります。



## RE-EXAMINING OUR PACKAGING

### パッケージの再検討

2030年までに、新製品またはリノベーション製品のパッケージを、100%エコデザインにします。これは製品のライフサイクルを通じて、環境への影響に配慮した製品を継続的に設計することを意味しています。

私たちは、お客様が愛着を抱いている製品が持続可能性を念頭にパッケージ化されるよう、パッケージを進化させています。

2018年以降、600トン再生プラスチック(台座部分を除いた自由の女神の3倍以上の重量)に置き換え、未使用プラスチックの使用削減に総力を挙げて取り組んできました。

パッケージの環境フットプリントを削減するため、PCRまたはリサイクル材料を活用していますが、これらは未使用材料よりもCO<sub>2</sub>排出量を削減しています。

### 私たちの行動

- ・ファンデーションのガラス瓶は、使用済みのリサイクル(PCR)材料を20%以上使用して作られています。
- ・米国の工場を組み立てられたすべてのカード製品の、プリスターカードに再生プラスチックを50%使用しています。
- ・カラーセンサーショナルリップスティックの一次パッケージの重量を、世界全体で10~14%削減しました。
- ・EUおよび米国において、当社の不透過性チューブ(インスタントパーフェクターマットで使用されているもの)を24%以上のPCR材料で作るよう移行しています。

今後、私たちは2030年までにすべてのプラスチック製品のパッケージを再生プラスチックから作ることを約束し、リサイクル材料の使用を増加させるための行動をさらに強化します。



## SUPPORTING RECYCLING CHALLENGES IN SMALL AND RURAL COMMUNITIES ACROSS THE U.S.

### 全米各地の小規模および農村コミュニティにおける リサイクルチャレンジのサポート

メイベリンニューヨークは、すべてのお客様の美容へのアクセスを民主化することに取り組んでいます。これは、製品の処分とリサイクルに及ぶアプローチです。お客様が生活し、仕事をしている多くのコミュニティではリサイクルが利用できず、推定4,000万人に影響していることを認識しています。

2022年9月のクライメイト・ウィーク・ニューヨークで、ロレアルUSAとメイベリンニューヨークは、人口5万人未満の米国の町におけるリサイクルプログラムをサポートするため、Small-Town Access Fundに対し、設立サポートを行うことを発表しました。これらのコミュニティは、合計

2,700万世帯となり、それぞれ年間約767ポンドのリサイクル材料を生み出しています。

Small-Town Access Fundはわずか1年で、8つの州で11のプロジェクトを立ち上げ、他にも2023年以降のパイプラインがいくつかあります。これらのプロジェクトは、49,000を超える世帯に新規または改善されたアクセスと教育を提供すると推定されており、推定3,500トンのリサイクル可能な廃棄物をごみ廃棄場から迂回させます。

「メイベリンニューヨークとのパートナーシップにより、小さな町でのリサイクルへのアクセスおよびインフラをサポートし、米国のリサイクルシステム全体に意義のある変化をもたらせたことに感謝しています。すべての人が、どこに住んでいても、何かを捨てるのと同じように、簡単にリサイクルできることが非常に重要です。」

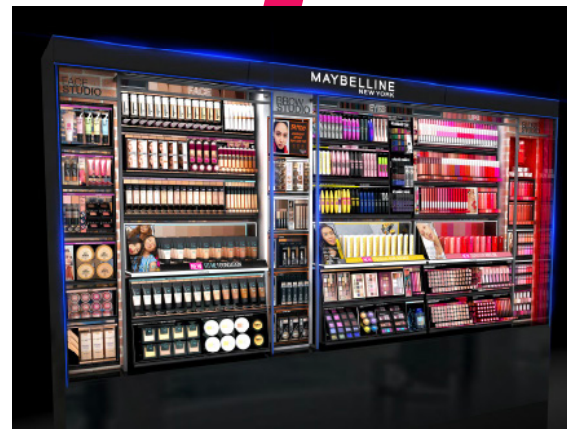
### Cody Marshall

The Recycling Partnership  
システム最適化オフィス責任者

## THE ECO- DESIGNED MAKEUP WALL

### エコデザインのメイクアップウォール

ドイツではサプライヤーと協力して、新しいメイベリンニューヨークのウォールユニットをデザインして、プラスチックの使用とエネルギー消費を削減しました。これまでのところ、2017年の前世代のウォールユニットと比較して、プラスチック使用量を65%、エネルギー消費量を32%、CO<sub>2</sub>排出量を26%削減しています。





## ENGAGING CONSCIOUS DISPOSAL

意識の高い廃棄

私たちは、リサイクル技術とプロセスに投資し、世界各国で回収プログラムを拡大して、製品の寿命が来たときにお客様が責任を持って廃棄できるようにすることを目指しています。これらの回収サービスを通じて、お客様は空の製品をごみ廃棄場送りにするのではなく、可能な限り再利用およびリサイクルのために返却することができます。これまでに50トン以上の空の製品を回収し、7カ国（イギリス、フランス、カナダ、オーストラリア、香港、台湾、日本）3,200店舗で回収プログラムを開始しました。

## RECYCLING PROGRAM IN TAIWAN

### 台湾におけるリサイクルプログラム

メイベリンニューヨークとワトソنز台湾では、一部の店舗にリサイクル回収箱を設置しており、全国25の回収箱から6,000を超える製品を回収しています。このコラボレーションには、リサイクルに対するお客様へのインセンティブが含まれており、持続可能性トレーニングプログラムを提供する台湾の環境非営利組織RE-THINKに寄付が行われています。



## EXPANDING RECYCLING ACCESS IN THE UK

### 英国でのリサイクルへのアクセスを拡大

私たちは、Tesco、セインズベリーズ、スーパードラッグとの継続的なパートナーシップのおかげで、市場のすべてのメイクアップブランドを受け入れている、英国最大のメイクアップリサイクルプロジェクトに参加できることを誇りに思っています。現在、私たちは1,300以上の拠点にリサイクルスタンドを設置しています。

このパートナーシップを通じて、40トン以上の化粧品パッケージを回収し、2021年から2022年の間に、スタンド数と化粧品の回収量を倍増させて、プログラムの範囲を拡大し続けてきました。

私たちは、人々が簡単に自分の役割を果たし、化粧品パッケージの廃棄物を高い意識を持って処分できるようにすることを目指しています。重要なことは、英国全土で可能な限り多くの店舗に化粧品のリサイクルスタンドを設置することです。すでに当社は、化粧品を販売しているすべてのTescoにスタンドがあります。

私たちの目標は、英国人口の75%以上が化粧品のリサイクルを簡単に利用できるようにすることです





私たちは、影響力のある変化を起こし、業界を前進させることに尽力しています。だからこそ、私たちは世界的な事業展開を活用し、「*MAKEUP MAKE CHANGE*」プラットフォームとそれに付随する「*BRAVE TOGETHER*」および「*CONSCIOUS TOGETHER*」の取り組みを通じて、お客様とそのコミュニティに前向きな変化を推進しています。世界のメンタルヘルスパートナーのネットワークと協力し、「*BRAVE TOGETHER*」を通じて不安とうつに対する差別や偏見をなくし、メンタルヘルスのための1対1のサポートをさらに利用しやすくすることに取り組んでいます。また「*CONSCIOUS TOGETHER*」プログラムは、2030年までの達成を目指しているパッケージ、製造、処方、廃棄に関する意欲的な目標を掲げ、より責任のあるビジネスモデルの構築を可能にしています。私たちは、人々が最高の気分になるのを提供して、美容をさらに意識の高いものにすることを目指しています。